

## 五霞町コミュニティ交通 ごかりん号からのお知らせ

### ■ごかりん号専用駐輪場を ご利用ください

町では、公共交通における利便性の向上や環境に配慮した、「サイクル&バスライド」を推進しており、バス停付近に無料駐輪場を開設しています。

「サイクル&バスライド」とは、家からバス停まで自転車で行き、バス停近くの駐輪場に自転車を置いてからバスで目的地へ向かう、自転車とバスを使った移動方法の一つです。

通勤・通学や買い物など様々な日常の移動手段として、ごかりん号を利用される際、駐輪場をご利用ください。

- ①自転車で  
バス停付  
近の駐輪  
場へ
- ②自転車を  
駐輪
- ③バス停から  
バスに乗っ  
て駅などの  
目的地へ



【サイクル&バスライドのイメージ】

## ■サイクル&バスライド 無料駐輪場

- ・五霞町役場
- ・保健センター
- ・ふれあいセンター
- ・山王生活改善センター
- ・江川天満宮
- ・江川本村バス停
- ・地域安全センター
- ・冬木農村集落センター
- ・三嶋神社
- ・中央公民館
- ・消防詰所前



【こちらの看板が目印となります】

※駐輪場での盗難や事故等に関しては、利用者の責任において防止に努めてください。

### ○お問い合わせ

生活安全課 くらし安心G

☎(84)3618 (直通)

## ごみの減量化にご協力ください

町から排出されるごみの量が年々増加しています。平成29年度は、町全体で約3,370トンのごみが排出されました。この内、家庭から出された生活系ごみが2,479トンでしたので、一人1日あたりに換算すると804gが集積所に出された計算になります。

集積所に出されたごみは、さしまクリーンセンター寺久の焼却施設において焼却され、最終処分場で埋立処分されています。

缶類、びん、ペットボトル等の資源物は、リサイクル施設において破碎、圧縮等の処理を行い、再資源化されています。

町では、ごみ処理を行うため、平成30年度で104,788千円を負担しています。ごみの減量化にご協力をお願いします。

### 家庭で取り組むことができないごみの減量化対策

①生ごみを減量化しましょう  
生ごみの70〜80%が水分といわれています。

生ごみを出す時には、水分をよく切り、さらに、天日干しすることにより減量することができます。コンポストや生ごみ処理機を

使用すると生ごみが肥料として使用できるので、ごみの減量化につながります。

②食べ残しをなくしましょう  
食べられる分だけ料理して、できるだけ食べ残しをなくしましょう。

③使えるものは使用しましょう  
野菜の皮などは生ごみとして捨ててしまうのではなく、できるだけ料理に使いましょう。

また、詰め替えができるものは、詰め替え用商品を購入しましょう。

④3Rに取り組みましょう  
Reduce (リデュース)  
エコバックなどを利用して、できるだけレジ袋をもらわないようにしましょう。

Recycle (リサイクル)  
ごみとして捨ててしまうのではなく、資源物は資源物として活用しましょう。

Reuse (リユース)  
壊れてしまったら捨ててしまうのではなく、修理して使い続けましょう。

牛乳パックを可燃ごみとして出していないませんか？  
牛乳パックは資源物なので、切り開いて水洗いをし、乾燥させてから紙類として毎月第2火曜

日にごみ集積所へ出しましょう。

### 資源物の回収にご協力ください

家庭から出された資源物（紙類、びん類、ペットボトル、かん類）は資源物として売却され、売却された代金はごみ収集やごみ処理などの費用に充てられています。

資源物は、集積所に出す他に、学校や地域で行っている集団回収（廃品回収）に出すこともできますので、回収にご協力ください。

資源ごみ集団回収登録団体には、さしま環境管理事務組合から回収量に応じて、1gあたり5円の補助金が交付されます。

集団回収の登録方法など詳細は、生活安全課までお問い合わせください。

### 衣類の拠点回収の実施について

上着、ズボンなどの衣類については、処理困難物の有料回収と併せて、衣類の拠点回収の実施を予定していますので、ご協力をお願いします。

### ○お問い合わせ

生活安全課 生活環境G

☎(84)3618 (直通)